

(別紙様式1)

令和4年度学校評価実施計画

学校名	大分県立大分豊府中学校
-----	-------------

前年度評価結果の概要	<p>1 生涯に渡り学び続ける学習意欲の醸成に基づく学力向上 ①保護者アンケートにおける回答率「生徒は進路実現に向けて努力している」⇒74.9% ②生徒授業アンケートにおける回答率「内容が理解できる」95.8%「力がつく」92.9%「思考が深まり楽しい」92.9% ③「総合的な学習の時間」の取組における生徒回答率「活動の充実度」97.0% ④職員アンケートにおける回答率 「中高連携した学習指導が図られている」65.0%</p> <p>2 コミュニケーション力の育成を基盤とした人間力の向上 ①Hyper-QU検査結果 学級満足群の生徒、11月実施分51.3% ②「生徒会・行事」取組アンケートにおける生徒回答率「積極的に活動ができた」82.1% ③職員アンケートにおける回答率「中高連携した学校行事が実施できた」100.0%</p> <p>3 中高連携した業務の精選、効率化・平準化 ①月1回の定時退庁日の達成率 60.0% ②年休取得 年平均10日以上での達成率 22% ③時間外勤務月45時間以内の職員 50.8%</p>
------------	---

学校教育目標	中期目標	重点目標
創造的な知性と豊かな人間性、逞しさを備え、高い志を持って国際社会でリーダーとして活躍できる人材の育成	<p>1 中高一貫教育の特色を活かし、中学・高校の全教職員が協働して、6年間・3年間で生徒を育成する教育を推進する (1)生涯に渡り学び続ける学習意欲の醸成に基づく学力を育成する指導の推進(中高一貫した教科指導、思考力・判断力・表現力を育成する授業実践、生徒が自主的に学ぶシステム構築) (2)コミュニケーション力の育成を基盤とした人間力を育成する指導の推進(生徒の自己・他者理解を深め、広い視野を有し何事にも誠実に取り組む実践力を育成する特別活動や人権教育等) (3)生きる力を育む進路指導システムの体系化を進めるとともに、進学力を向上させる組織的対応システムの推進(中高一貫した進路指導体制、系・コース選択指導の充実) (4)安心して学べる環境づくり、信頼される学校づくりの推進 2 中高一貫教育の特色を活かして中学校・高校の全教職員が協働して、正確、迅速、効率的に業務を遂行できる学校経営体制を確立する(中高連携した業務システム構築、統合FS・OENシステムの活用)</p>	<p>1 授業改善、ICT機器の活用による主体的・探究的な学習姿勢の育成 2 教科外の活動領域におけるシチズンシップの育成 3 ワークライフバランスの推進による業務の精選、効率化・平準化</p>

PL:プロジェクトリーダー、SL:サブリーダー

重点目標	達成(成果)指標	重点的取組	取組指標	PL SL
1 授業改善、ICT機器の活用による主体的・探究的な学習姿勢の育成	<p>(1)生徒対象授業アンケートにおける回答率 ・「授業の内容が理解できる」90%以上 ・「授業で思考が深まり、学ぶことが楽しい」90%以上 ・「授業で学力や実技の力がついている」90%以上</p> <p>(2)職員アンケートにおける回答率 ・「中高連携した学習指導が図られている」70%以上</p>	生徒の「主体的に学びに向かう姿勢」を育むための体制づくり	・ICTを活用した学習支援 全単元デジタル教科書の使用、1人1台端末の毎週利用	PL:教務 SL:デジタル推進
		生徒の「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善の推進	・思考力・判断力・表現力を育成するアセスメントテストの年1回実施及びその検証 ・授業研究会の年3回実施	PL:教務 SL:授業改善
		社会的課題の解決に向けた、教科横断的な知識・技能を活用した学習の充実	・生徒によるフィールドワークまたは外部講師の積極的な利用 学期1回以上実施	PL:進路指導 SL:総合的な学習の時間
2 教科外の活動領域におけるシチズンシップの育成	<p>(1)学校アンケートにおける回答率 ・「安心して学校生活が送れている」90%以上 ・「学校行事に積極的に参加することができた」80%以上 ・「友達の意見を尊重し、活動をすることができた」80%以上</p> <p>(2)職員アンケートにおける回答率 ・「学校行事を通して生徒の主体性を育むことができた」70%以上</p>	いじめ・不登校等の早期発見、未然防止における組織的対応の確立	・仲間づくり活動の効果的な実施 週1回(各学年) ・生徒の自己管理力の向上のため、各学期に1回以上AIヘルスチェッカーを活用	PL:生徒指導 SL:人権教育、教育健康相談
		学校生活を通しての、リーダーシップがとれる人材育成と他者と協働する姿勢の育成	・生徒会執行部、専門委員会、学年生徒会の企画活動を月1回以上実施	PL:特別活動 SL:生徒会、各学年主任
		学校行事等を通じた生徒の主体性の育成	・中学企画会議において、学校行事等についての検討を学期1回以上 ・学校行事等実施のための分掌会議の月1回以上実施	PL:教務 SL:特別活動
3 ワーク・ライフ・バランスの推進による業務の精選、効率化・平準化	<p>(1)休暇取得の推進 ・夏季休暇の取得日数5日の達成割合が95%以上 ・年休取得日数10日以上での達成割合が60%以上 ・「定時退庁日」の設定が年間30日以上</p> <p>(2)職員アンケートにおける回答率 ・「中高連携して行事・業務の精選が進んだ」70%以上</p>	職場環境の改善と業務体制の改善	・定時退庁日の設定 月1回以上 ・欠席等の連絡内容のデジタル活用(39メールの利用)	PL:管理職 SL:衛生管理者
		行事の精選による業務遂行体制の向上	・中高合同による分掌主任・学年主任会議を月1回実施 ・OENDライブや庁内連絡の活用方法について各学期に1回検証	PL:管理職 SL:主幹教諭